

事業報告書



事業の名称 : 海洋アジアの絆フェスタ 2025in 葛西 Spring
開催場所 : 都立葛西臨海公園（日本庭園前）
開催期間 : 令和7年3月20日～4月6日（18日間）
参加人数 : 約15,000名

目的

海洋アジア各国の歴史とスポーツ文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい首都圏の公園において実施する。

① 展示ブース

ASEAN 諸国を紹介する展示ブースを設置。各国の特集記事をパネル写真や観光パンフレットなどで紹介。映像や解説のアナウンスを実施、さらに各参列者へ個別に説明をするなどして、楽しめる内容に充実させた。

海で繋がるすべての国との親善の第一歩となるべく、参列者がASEAN 諸国など海洋アジア諸国に興味を抱く内容に努めた。

前回の開催より会場入り口付近に写真パネル展示ブースを設置。ASEAN 諸国をより身近に感じ、親しみを深めてもらうことを目的に実施した。





② ステージイベント

ステージでは写真や地図を用い、アセアン諸国や台湾などの近隣諸国を紹介。来場者が近隣諸国をより身近に感じてもらえるよう努めた。

一週目週末と三週目の週末は音楽の集いを実施、江戸川区在住の扇屋幸誠さんプロデュースで、VORIFUNA a.k.a 宇罪コンクリさんらによる楽しいラップと YASTAMAN さんによる落ち着いたアコースティックギターの弾き語りを披露していただき多くの来場者を楽しませてくれた。

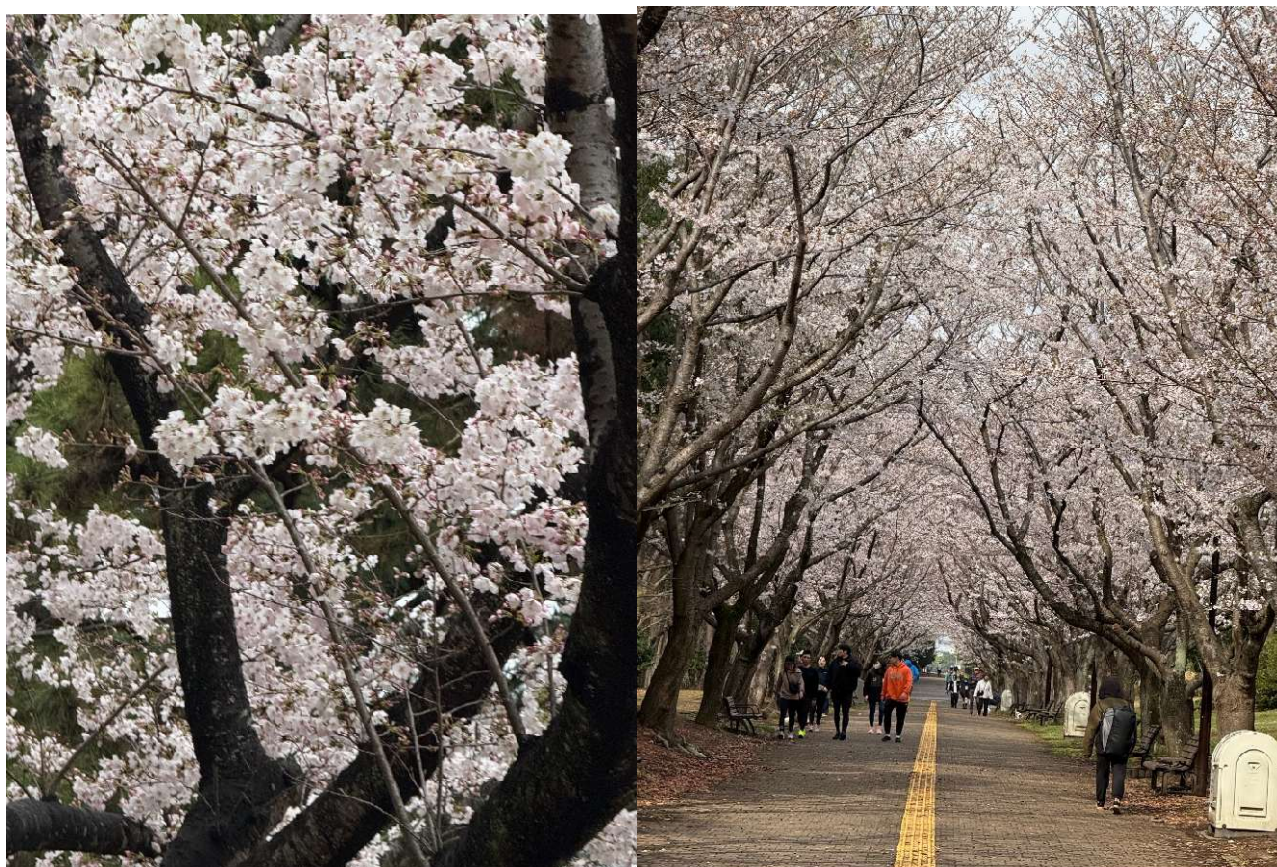
二週目の週末はトークショーを実施、フィリピンから仕事で来日しているマルローンさんを前回に引き続きご登壇いただき、日本語と英語でフィリピンでの生活と日本での生活様式の違いなどを語ってもらった。



② 食文化・友好親善

会場には各国の料理を提供する模擬店や休憩所を設けた。来場者と交流できる場の提供に努めた。





感染拡大防止対策について

屋外イベント開催にあたって、コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の拡大防止に努めるため、東京都をはじめ各機関の方針に従い、適宜実施した。

休憩所内では各テーブルにアルコール消毒液を配置して来場者に手指消毒のご協力をお願いした。ステージ前では密状態にならないよう、また休憩所では宴会状態にならないよう来場者に呼びかけ、感染症の拡大防止に努めた。

※今回は 18 日開催という長い開催日程だったが初日は蕾だった桜の花も徐々に開花が進み、公園を利用する人の数は日を追うごとに増え、当イベントに興味を示してくれる方も多かった。

前回開催から新設、実施している『写真パネルブース』も好評で来場の皆様から高い評価をいただいた。今後も『写真パネルブース』の充実を図っていく予定。

これからも関係各位のご協力とご指導をいただきながら、健全なる国際交流イベントを継続してまいります。

引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

主催	海洋アジアの絆実行委員会（実行委員長 三澤 浩一） （事務局長 兼 現場責任者 平岡 元秀）
後援	東京都、江戸川区、国際機関日本アセアンセンター
協賛	一般財団法人大東会館、つながろう日本！連絡協議会